

ルーブリック (rubric) 評価とは

ルーブリックって知っていますか？『ルーブリックとは、成功の度合いを示す数値的な尺度あるいは評語と、それぞれの数値や評語に見られる認識や行為の質的特徴を示した記述語からなる評価基準表のことをいう。』(参考文献①) となっています。簡単に言うと評価を実行するための評価基準を具体的な評価表にしたものがルーブリックといえるでしょう。では、具体的にどのようなものか紹介します。社会の公民分野で単元名「わたしたちの暮らしと経済のまとめ～我が町のコンビニについて考える～」(全3時間)を例に紹介します。(参考文献②)

学 習 活 動	
1. コンビニの立地条件や様々な工夫について話し合う。(1時間)	①コンビニの立地条件について考える。【関】 ②厳しい競争に生き残るための工夫について考える。【思】 ③店舗の見取り図を考える。
2. 調査したことをレポートにまとめよう。(1時間)	①実際にコンビニに行って調べてきたり、インターネット等で調べてきたりしたことをもとにレポートを作成する。【技】 ②班内評価をして、お互いのよさを学び合う。
3. レポートにまとめたことを検証しよう。(1時間)	①クラス内評価をしてお互いのよさを学び合う。【技】 ②各自が考えてきた工夫点が実際に有効的であるかどうか検証し、コンビニが急成長した理由を考える。【理】 ③学習を振り返る。

このような単元の学習活動を計画した場合、それぞれの時間で身につけたい評価の観点を単元を通してバランス良く配置します。そして、その評価の観点到合わせて、ルーブリックを作成していくこととなります。今回、この単元の3時間目のルーブリックを紹介します。

学習活動	評価規準	観点	評価資料	評価基準		
				A	B	C
3. レポートにまとめたことを検証しよう。	工夫してレポートを作成することができる	技能	レポート	友達から付箋紙を5枚以上つけてもらっている	友達から付箋紙を3枚以上つけてもらっている	友達からの付箋紙が1枚もついていない
	コンビニエンス・ストアが急成長した理由を理解する	理解	ノート	ノートに理由を5つ以上書いている	ノートに理由を3つ以上書いている	ノートに理由を2つ以下しか書いていない

このようにルーブリックを作成することとなります。この作成ポイントについては、次回説明できればと思いますので、お待ちください。

・・・ to be continued ・・・

参考文献：①「新しい教育評価入門」西岡加名恵 他著（有斐閣コンパクト）

②「ルーブリックを活用した授業づくりと評価」高浦勝義 他著（教育開発研究所）